



田迎の風

文責：校長 堀川 誠治

自分を大切に 友達も大切に ～「人権月間」・「心のきずなを深める月間」～

6月は、「人権月間」、「心のきずなを深める月間」です。この期間、人権集会を行ったり、「人権を大切にしようとする心情」を育む授業実践を行ったりして、心の教育を推進しています。

人権は、「空気のようなもの」と例えられます。空気がないと私たちは生きていけないように、一人一人の「人権」が大切にされていないと、安心して自分らしく過ごすことができません。一方、とても大切なものにもかかわらず、空気のように当たり前なものとして私たちの周りがあるので、忘れられがちなものでもあります。だからこそ、「人権月間」や「心のきずなを深める月間」で「自分を大切にしているか？ 友達も大切にしているか？」ということ意識することはとても大切なことだと思います。

先週の全校集会では、金子みすずさんの「みんな違ってみんないい」の詩を紹介し、自分も友だちも大切にすることや、一人一人違うからこそお互いを尊重し合うことの大切さについて話をしました。その後、一人一人に応じた学びの場について、わかかさ学級の先生から話をしてもらいました。

公立の小・中学校には、「通常学級」・「特別支援学級」・「通級指導教室」があります。通常学級は、主に集団の中で友達と一緒に過ごし、様々なかかわりを通して成長する学びの場です。一方、特別支援学級は、子どもたち一人一人の状態やペースに合わせて少人数や個に応じた指導を通して成長をサポートする学びの場です。必要に応じて、通常学級の友達と一緒に活動したり、行き来したりすることがあります。また、通級指導教室は、基本的に通常学級で過ごしながら、週に数回だけ別の教室で専門の先生から必要なサポートを受ける学びの場です。

子どもたちはそれぞれ得意なことや苦手なことがあり、一人一人理解度や学び方が違います。学校では、どの子どもも安心して学び、成長できる場所を目指して必要に応じて子どもたちを支援する形を整えています。子どもたちの学びの場を選ぶことは、特別だからでなく、「その子らしく、前向きに学び、自信をもって生活できるようにするための工夫」です。

私たちは、一人一人が「みんな違ってみんないい」大切な存在です。「自分とは違う相手を大切に」、「相手とは違う自分を大切に」できるように、一人一人が心がけて行きたいですね。

私と小鳥と鈴と 金子みすゞ

私が両手をひろげても お空はちっとも飛べないが
飛べる小鳥は私のように 地面を速くは走れない

私がかみゆすっても きれいな音は出ないけど
あの鳴る鈴は私のように たくさんな唄は知らないよ。

鈴と小鳥とそれから私 みんなちがって みんないい。



裏面もご覧ください。

いよいよ水泳の授業が始まります

プール工事も終わり、来週からいよいよ子どもたちが待ちに待った水泳の授業が始まります。水着やバスタオルなど、水泳の授業の準備をお願いいたします。

また、今年度から水泳学習に関する健康観察を、「すぐーる」による電子申請に変更します。これは学校教育のデジタル化の一環ですが、考え方はプールカードを使用していた時と変わりません。これまで通り、各家庭で朝の子どもたちの様子（体調・体温）をしっかりと確認していただき、水泳の授業への参加の可否を判断して、「すぐーる」での連絡をお願いいたします。授業が始まった後は、担任は確認ができない場合がありますので、8時10分までに連絡をお願いいたします。

委員会活動が本格的に始まりました

高学年を中心とした委員会活動が本格的に始まっています。今年度は、常時活動以外にも、子どもたちが委員会活動としてやってみたいことに取り組んでいます。教員は、コーディネーターとしてかわわり、子どもたちの「やってみたい！」をサポートしたいと考えています。

児童集会で、各委員会の委員長が、今年度の目標を発表しましたので紹介します。

<放送委員会>

放送を忘れずに協力してがんばります。学校の時計として、時間通りの放送を心がけます。

<フィジカルアップ委員会（体育委員会）>

みんなで楽しく元氣よく運動できるように活動がんばります。

<給食委員会>

1年間みんなが安心して給食を食べられるように協力して活動がんばります。

<ヘルスケア委員会（保健委員会）>

田迎小のみんなの心と体が健康になるように心がけます。

<わくわくぶっく委員会（図書委員会）>

いろいろな本を読んでもらって、本の面白さを知って興味をもってもらいます。

<美化委員会>

学校みんなが笑顔になるようにみんなで掃除をがんばります。

<フラワー委員会（環境委員会）>

田迎小学校を緑でいっぱいにして、きれいな学校にします。

<掲示委員会>

学校みんなに見てもらえるように、写真や季節に合わせた絵や折り紙を工夫します。

<企画委員会>

みんなを明るくし、尊敬される田迎小学校のリーダーになります。

<ライフアップ委員会（生活委員会）>

「あいさつ名人」、「そうじ大臣」、「徒歩徒歩マスター」になるように呼びかけます。

小学校における委員会活動は、学校全体の行事の企画や運営、よりよい学校生活への働きかけを行う学びの場です。やらされる活動ではなく、「自分たちの学校は、自分たちで作る！」という気持ちで活動してほしいと思います。

表面もご覧ください。